



「満開の桜」原田歩美氏作

第43回

稲城フェスティバル出演バンド募集

横田基地多摩サービス補助施設で開催予定の音楽の祭典『稲城フェスティバル』に出演するバンドを募集します。
なお、開催は令和7年10月5日(日)を予定しています。



《応募条件》

代表者が令和8年3月31日時点で16歳以上で、市内在住・在勤・在学の方が1人以上在籍し、稲城フェスティバル実行委員会に各バンドより毎回1人以上必ず出席できるアマチュアバンドであること。実行委員会は、第1回7月5日(土)以降、概ね2週間毎の土曜日の午後に予定しています。(例年、反省会・準備会含め7～8回程度)

《申込方法》

メール、来館、郵送、FAXのいずれかで、所定の申込用紙(市Webからダウンロード可)と選考用の音源を提出してください。

メールの場合 市Webの稲城フェスティバル出演バンド募集記事に掲載する申込用メールアドレスに送信してください。

来館、郵送、FAXの場合 申込用紙を提出してください。
〒206-8601稲城市東長沼2111中央公民館 FAX(379)0491
※FAXの場合は、送信後、中央公民館に電話で到着確認をしてください。

《音源の提出》

選考用の音源は、概ね5年以内の生演奏の一発録りで3曲準備してください。音源をYouTubeへアップロードし、再生可能なことを確認のうえ、アカウント名と動画タイトルを申込用紙に記入し提出ください。YouTubeへのアップロードができない場合は、CDを提出してください。

《提出期限》

4月15日(火)午前9時～5月9日(金)午後5時必着

《選考について》

選考会では演奏技術のみならず、実行委員としての意欲・実績等も考慮して審査します。

※申込数が少ない場合等、二次募集を行う場合があります。詳細は5月9日(金)以降に市Webに掲載予定です。

▷選考・決定 応募団体が多数となった場合は、出演の可否を申込書に記載されたメールアドレスに送信又は住所に郵送いたします。

▷スケジュール

6月14日(土) 選考会

6月20日(金) 選考結果連絡

7月5日(土) 第1回実行委員会(会場：中央文化センター)

※申込に際しては、稲城フェスティバル実行委員会規約を遵守していただきますので、ご一読ください。(来館時に配布、市Webでも確認できます。)

▷注意事項

会場の都合により予告なく中止や変更となる場合があります。

▷申込・問合せ 中央公民館



市Web

プラザ主催事業

公演チケットはインターネット・電話・来館で予約・購入、講座はEメール・往復はがき・来館で申込ができます。
※その他詳細については、iプラザWeb(<https://iplaza.inagi.tokyo.jp/>)及び市内公共施設に置いてある「iプラザインフォメーション」等をご参照ください。▷問合せ 稲城市立iプラザ ☎042-331-1720



公式X

ホール事業

公演名	日時	料金等	内容等
iプラザランチコンサート 林祥太郎ギター・リサイタル	5月21日(水) 午前11時開演 (10時半開場) ※休憩無し 約60分	全席指定 一般 1,000円 ※未就学児入場不可	【出演】林祥太郎(ギター) 【予定演奏曲目】アルベニス：グラナダ、タレガ：アルハンブラの思い出、ヴィラ＝ロボス：マズルカ・ショーロ、ジョピン：あなたを愛してしまう 他 平日午前の1時間でたのしめるランチコンサート。稲城市在住のクラシックギター奏者による、あたたかくとおきの時間をどうぞ。
ピアノと砂のファンタジー 星の王子さま	6月7日(土) 午後3時開演 (2時半開場)	全席指定 一般 3,000円 小中学生1,000円 ※未就学児入場不可	【出演】広瀬悦子(ピアノ)、伊藤花りん(サンドアート)、田中研(朗読) 【予定演奏曲目】セヴラック：古いオルゴールが聞こえるとき(「休暇の日々から」より)、マスネ：タイスの瞑想曲、ショパン：軍隊ポロネーズ(ポロネーズ第3番 イ長調 Op.40-1)、ポロディン：だったん人の踊り(歌劇「イーゴリ公」より) 他 世界中で愛されるサン＝テグジュペリの名作「星の王子さま」。本当に大切なもの、美しいものを想う儂い物語をピアノ×サンドアート×朗読によって紡ぎます。

生涯学習・コミュニティ事業

講座名・受講料	日時	対象・定員	申込期限
「安楽死・尊厳死と人生の最終段階の医療」 人生の最終段階の医療の現状を知り、自分にとって大切なものは何か考える機会にしませんか。 ※是非を議論する講座ではありません。 講師：松田 純氏(静岡大学名誉教授 哲学・生命倫理学) 会場：選択制 大会議室／オンライン(Zoom) ※通信費、セキュリティについてはご自身の責任の範囲でのご参加をお願いします。 受講料：無料	6月8日(日) 午後1時～2時半	一般 各会場30人	5月9日(金) 必着
アート教養講座 「浮世絵から広がる江戸庶民文化の愉しみ」全2回 徳川による幕藩体制およそ300年間、平和のなか、お膝元の江戸では庶民文化がにぎやかに開花しました。その代表格が浮世絵。いまや世界に誇る美術は、絵画としてのみならず、木版のすぐれた技術、当時の生活、そして江戸っ子の心意気をも伝えてくれます。第1回：江戸庶民文化の華、浮世絵 第2回：江戸庶民文化の立役者、鳥屋重三郎のしごと 講師：坂本 裕子氏(アートエバンジェリスト協会認定アートエバンジェリスト) 会場：大会議室 受講料：無料	コース選択制 ④木曜コース6月19日(木)、26日(木)各日午前10時～11時半 ⑥土曜コース6月21日(土)、28日(土)各日午前10時半～正午	一般 各コース30人	5月19日(月) 必着